

いんざいかんじマスター

10 きゅう

がっこう

ねん

くみ

なまえ



「」のかんじのよみかたをひらがなでかきましよう。
「」のカタカナをかんじでかきましよう。

ばんごう:

—

②①	にほん【地図】をみる。	ちず
②②	こえを【強】める。	つよめる
③③	【同】じかたちのもの。	おなじ
④④	まっすぐ【走】る。	はしる
⑤⑤	【九才】のたんじょうび。	きゅうさい
⑥⑥	みずを【止】める。	とめる
⑦⑦	【絵日記】をかく。	えにつき
⑧⑧	ピアノを【毎週】ひく。	まいしゅう
⑨⑨	【星空】をみあげる。	ほしぞら
⑩⑩	【平賀】小学校。	ひらか
⑪⑪	【アカグミ】のおうえん。	赤組
⑫⑫	ちばけんの【ホウゲン】。	方言
⑬⑬	ちきゅうは【マル】い。	丸い
⑭⑭	お【カネ】をはらう。	金
⑮⑮	ひとが【トオ】る。	通る
⑯⑯	せい【シュン】のおもいで。	春
⑰⑰	まぶしい【ヒカリ】。	光
⑱⑱	つきの【インリョク】。	引力
⑲⑲	ダンスを【ア】わせる。	合わせる
⑳⑳	とりが【ハ】ばたく。	羽ばたく



いんざいかんじマスター 9きゆう

がっこう ねん くみ

なまえ



「」のかんじのよみかたをひらがなでかきましよう。
「」のカタカナをかんじでかきましよう。

①	「東西南北」。	とうざいなんぼく
②	みかんが「九」つある。	ここのつ
③	「家」にはいる。	いえ
④	ともに「歩」む。	あゆむ
⑤	「男女」でわかれる。	だんじょ
⑥	ながい「船」たび。	ふなたび
⑦	「太」くておおきい。	ふとく
⑧	なかのよい「友」たち。	ともだち
⑨	おおきな「岩石」。	がんせき
⑩	「船穂」小学校。	ふなほ
⑪	きれいな「ハナビ」。	花火
⑫	「ウチ」がわにいく。	内がわ
⑬	あつい「ナツ」。	夏
⑭	「サユウ」をみる。	左右
⑮	かすが「タ」りない。	足りない
⑯	「マル」いおぼん。	円い
⑰	しろぐみの「ニンズウ」。	人数
⑱	「ミズカ」らまなぶ。	自ら
⑲	「シンセツ」なともだち。	親切
⑳	あく「シユ」をする。	手

いんぎいかん字マスター 8きゆう



学校 年 組

名前

「」のかん字の読み方をひらがなで書きましょう。
「」のカタカナをかん字で書きましょう。

②①	王様に「仕」える。	つかえる
②②	「平等」におかしを分ける。	びようどう
③③	「銀行」ではたらく。	ぎんこう
④④	たぬきが人を「化」かす。	ばかす
⑤⑤	「飲食」をひかえる。	いんしょく
⑥⑥	道路を「横」だんする。	おうだん
⑦⑦	会の「進行」をする。	しんこう
⑧⑧	テレビの「電波」がとどかない。	でんぱ
⑨⑨	その場を「去」る。	さる
⑩⑩	田の多い「萩原」。 	はぎわら
⑪⑪	ねっ「トウ」で野さいをゆでる。	湯
⑫⑫	火に油を「ソソ」ぐ。	注ぐ
⑬⑬	「コクバン」をきれいにする。	黒板
⑭⑭	「コウフク」にくらす。	幸福
⑮⑮	せきにんを「オ」う。	負う
⑯⑯	北の方角を「サ」す。	指す
⑰⑰	「テツ」ぼうにつかまる。	鉄
⑱⑱	プールで「オヨ」ぐ。	泳ぐ
⑲⑲	校内「ハウソウ」を聞く。	放送
⑳㉑	ふじ山に「ツ」ぐ高さの山。	次ぐ

いんぎいかん字マスター 7きゅう



学校 年 組

名前

「」のかん字の読み方をひらがなで書きましょう。
「」のカタカナをかん字で書きましょう。

①	【家族】でゆっくりとすごす。	かぞく
②	好きな【詩集】を読む。	ししゅう
③	ボールを【投】げる。	なげる
④	なり田【空港】。	くうこう
⑤	先生に【相談】をする。	そうだん
⑥	【雨宿】りをする。	あまやどり
⑦	る【守】番をする。	るす
⑧	【軽自動車】。	けいじどうしゃ
⑨	夏休みの自由【研究】。	けんきゅう
⑩	【発作】にある干拓の石碑。 	ほっさく
⑪	しけんに【ウ】かる。	受かる
⑫	先ぞを【マツ】る。	祭る
⑬	【ミノ】りの秋。	実り
⑭	はん人を【オ】いかける。	追いかける
⑮	友人に【ユダ】ねる。	委ねる
⑯	兄が車に【ノ】りこむ。	乗り
⑰	【トショカン】で本をかりる。	図書館
⑱	えんぴつを【ヒロ】う。	拾う
⑲	申しこみが【ジュリ】される。	受理
⑳	水を【ゼンシン】にあびる。	全身

いん西漢字マスター 6級



学校 年 組

名前

「」の漢字の読み方をひらがなで書きましょう。
「」のカタカナを漢字で書きましょう。

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	
① 日が強く「照」る。	② ちようの「標本」。	③ 写真「愛好家」が集まる。	④ 生物の研究に「努」める。	⑤ 世界いさんのある「岐阜」県。	⑥ 昔話を「伝」える。	⑦ 「漁船」に乗って海に出る。	⑧ 箱の「側面」を調べる。	⑨ 「利息」を計算する。	⑩ 「宗像神社」。	⑪ おだな部分を「ハブ」く。	⑫ 鳥の声で目を「サ」ます。	⑬ 畑の「メンセキ」を調べる。	⑭ 工場で「ロウドウ」する。	⑮ 念仏を「トナ」える。	⑯ さんまを「ヤ」く。	⑰ 「モット」も足が速い。	⑱ 「ロウジン」ホームを訪問する。	㉔ たんすの「イチ」を動かす。	
																			
てる	ひようほん	あいこうか	つとめる	ぎふ	つたえる	ぎよせん	そくめん	りそく	おなかたじんじゃ	省く	覚ます	面積	労働	唱える	焼く	最も	改める	老人	位置



いん西漢字マスター 5級

学校 年 組

名前

「」の漢字の読み方をひらがなで書きましょう。
「」のカタカナを漢字で書きましょう。

①	自ら「氏名」を名乗る。	しめい
②	「熊本」県のある山。	くまもと
③	「勇」ましく立ち向かう。	いさましく
④	「灯台」のあかり。	とうだい
⑤	大気おせんは「公害」だ。	こうがい
⑥	「健康」に良い生活をする。	けんこう
⑦	「海水浴」へ行く。	かいすいよく
⑧	家を「借」りる。	かりる
⑨	アイスを「冷」とう庫に入れる。	れいとう
⑩	「長門川」の水をくみ上げる。	ながとがわ
⑪	王様が国を「オサ」める。	治める
⑫	今日は祭りの「ショニチ」だ。	初日
⑬	「アサ」い川で遊ぶ。	浅い
⑭	世界の「ハ」てまで行く。	果て
⑮	運動会の「トキョウソウ」。	徒競走
⑯	先生と「エイゴ」で話す。	英語
⑰	明日は「シユクジツ」で休みだ。	祝日
⑱	ギョウザの具を皮で「ツツ」む。	包む
⑲	「ヤサイ」を食べる。	野菜
⑳	「テイヘン」と高さ。	底辺



印西漢字マスター 4級



学校 年 組

名前

「」の漢字の読み方をひらがなで書きましょう。
「」のカタカナを漢字で書きましょう。

①	「精神」をきたえる。	せいしん
②	人々が「往来」する。	おうらい
③	お客を「招」く。	まねく
④	中国からの「留学生」。	りゅうがくせい
⑤	子ども達を「率」いる。	ひきいる
⑥	「境界線」を引く。	きょうかいせん
⑦	発芽に「適」した温度。	てきした
⑧	早起きの「習慣」を身に付ける。	しゅうかん
⑨	夫と「妻」。	つま
⑩	「浦部」の神楽。 	うらべ
⑪	白組が「アッショウ」する。	圧勝
⑫	失敗を「ユル」す。	許す
⑬	正しい方向に「ミチビ」く。	導く
⑭	自分の考えを「ノ」べる。	述べる
⑮	正午の「ジホウ」が鳴る。	時報
⑯	話を聞く「タイド」が良い。	態度
⑰	地方「ザイセイ」を見直す。	財政
⑱	「カギ」りある命。	限り
⑲	進化の「カテイ」。	過程
⑳	「マズ」しい国。	貧しい

印西漢字マスター 3級



学校 年 組

名前

「」の漢字の読み方をひらがなで書きましょう。
「」のカタカナを漢字で書きましょう。

①	商品の「価格」が下がる。	かかく
②	布を「織」る。	おる
③	仕事を「任」せる。	まかせる
④	東北の「復興」を願う。	ふっこう
⑤	「耕地」面積を広げる。	こうち
⑥	さそいを「断」る。	ことわる
⑦	「修学旅行」に行く。	しゅうがくりょこう
⑧	子どもの命を「救」う。	すくう
⑨	友だちの考えに「賛成」する。	さんせい
⑩	「鎌苅」のかんたく。 	かまがり
⑪	大会でゆう勝して「ヨロコ」ぶ。	喜ぶ
⑫	中国と「ボウエキ」する。	貿易
⑬	「フタタ」びくり返す。	再び
⑭	小さなお店を「イトナ」む。	営む
⑮	国語の「セイセキ」。	成績
⑯	「ゼツタイ」に勝つ。	絶対
⑰	テストの「サイテン」をする。	採点
⑱	平和のために「ブキ」をすてる。	武器
⑲	「コムギコ」を買う。	小麦粉
⑳	げきで主役を「エン」じる。	演じる

番号:

—

印西漢字マスター 2級



学校 年 組

名前

「」の漢字の読み方をひらがなで書きましょう。
「」のカタカナを漢字で書きましょう。

②①	この川の「源」は富士山だ。	みなもと
②②	「外敵」から身を守る。	がいてき
③③	図形を「縮小」する。	しゆくしょう
④④	仏様への「供」え物。	そなえ
⑤⑤	「政党」の支持率が下がる。	せいとう
⑥⑥	地球「温暖」化。	おんだん
⑦⑦	「将来」の夢を語る。	しょうらい
⑧⑧	コンサートは「盛」り上がった。	もり
⑨⑨	変わった「服装」をしている男。	ふくそう
⑩⑩	「亀成川」の自然を守る。 	かめなりがわ
⑪⑪	「ヒミツ」をもらす。	秘密
⑫⑫	お年玉を銀行に「アズ」ける。	預ける
⑬⑬	「シンゾウ」の音をきく。	心臓
⑭⑭	婦人「ケイカン」に道を聞く。	警官
⑮⑮	うわさを「ヒテイ」する。	否定
⑯⑯	コップが「ワ」れる。	割れる
⑰⑰	税金を「オサ」める。	納める
⑱⑱	まだ「ミジク」なうで前だ。	未熟
⑲⑲	言い「ワケ」をしない。	訳
⑳⑳	学級会で「トウロン」する。	討論

印西漢字マスター 1級

学校 年 組

名前

「」の漢字の読み方をひらがなで書きましょう。
「」のカタカナを漢字で書きましょう。

①	「激」しい雨でびしょびしょだ。	はげしい
②	銀行に「就職」する。	しゅうしょく
③	六月は「降水」量が多い。	こうすい
④	罪を「裁」く。	さばく
⑤	会議では「私語」をつつしむ。	しご
⑥	目的地に「至」る。	いたる
⑦	空が夕日で赤く「染」まる。	そまる
⑧	その場を「退」く。	しりぞく
⑨	試合で足を「骨折」した。	こっせつ
⑩	「宝珠院」観音堂。 	ほうしゅいん
⑪	医は「ジンジュツ」なり。	仁術
⑫	コーヒーに「サトウ」を入れる。	砂糖
⑬	楽な「シセイ」で話を聞く。	姿勢
⑭	洗たく物を「ホ」す。	干す
⑮	「ニュージョウケン」を買う。	入場券
⑯	こう法にも筆の「アヤマ」り。	誤り
⑰	情報が多くて「コンラン」する。	混乱
⑱	「メガネ」をかける。	眼鏡
⑲	水面に月が「ウツ」る。	映る
⑳	外の空気を「ス」う。	吸う



印西漢字マスター マスター級



学校 年 組 名前

「」の漢字の読み方をひらがなで書きましょう。
「」のカタカナを漢字で書きましょう。

①	山が【連】なる。	つらなる
②	地名の【由来】。	ゆらい
③	【大河】が流れる。	たいが
④	ふえの【音】いろ。	ねいろ
⑤	【本州】の広さ。	ほんしゅう
⑥	かえるの歌を【輪唱】する。	りんしゅう
⑦	旅行の【費用】を出す。	ひよう
⑧	お金が足りなくて【困】った。	こまった
⑨	ねじを【巻】く。	まく
⑩	【上宿】古墳の石室。 	かみじゆく
⑪	つり糸を【タ】らす。	垂らす
⑫	婦人【ケイカン】に道を聞く。	警官
⑬	注文を【ウケタマワ】る。	承る
⑭	鳥の声で目を【サ】ます。	覚ます
⑮	下校の【ジコク】になった。	時刻
⑯	自転車で日本を【ジュウダン】する。	縦断
⑰	いくつかの【ギモン】が残る。	疑問
⑱	楽しい【ドウワ】の本。	童話
⑲	【ハンザイ】をなくす。	犯罪
⑳	入会を【ミト】める。	認める